

## 平成26年度第1回 新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会

- 1 開催日時 平成26年5月27日（火）15:00～16:30
- 2 開催場所 市役所4階 41会議室
- 3 出席者 委員：秦会長、山内保生副会長、明石委員、上野委員、坂上委員、定岡委員、白石委員、神野委員、新田委員、橋本委員、藤村委員、山内善代委員、渡辺委員（13名）  
事務局：福祉部長・岡部、総括次長・多田羅、介護福祉課長・藤田、副課長・村尾、係長・鴨田  
地域包括支援センター 所長・高橋、副課長・亀井、係長・佐々木  
傍聴人：0人
- 4 協議事項 (1) 新居浜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について  
(2) その他

### 5 議事録

事務局	会議の開催に先立ちまして福祉部長の岡部よりごあいさつを申し上げます。
福祉部長	《あいさつ》
会長	皆様、こんにちは。本日、平成26年度第1回目の新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会を開催いたしましたところ、委員の皆様には大変ご多忙の中を万障お繰り合わせご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。会議に先立ちまして新しく委員になられました方をご紹介いたします。新居浜市医師会より河端加津美前委員さんの後任委員さんとして橋本朱實委員さんの推薦をいただきましたので、平成26年4月1日付けで委員に就任していただきました。本日はご出席いただいておりますので橋本朱實様、自己紹介のほどお願いいたします。
委員	《橋本委員あいさつ》

<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。次に、先ほど岡部福祉部長様からごあいさつの中にございましたように本年度は計画の見直しの年となっておりますことから、新居浜市との間で計画策定支援の業務委託契約を締結いたしております委託業者を本年度開催する会議にオブザーバーとして出席をさせていただきたいとの事務局からの依頼がございましたので、このことについて事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、委託業者の会議出席について説明をさせていただきます。第6期介護保険事業計画の策定については国が示す基本指針を踏まえ日常生活圏域ニーズ調査により、日常圏域ごとの実態把握が現行計画の評価・分析により日常生活圏域ごとに必要なサービスの種類やサービス事業見込み量の緻密な設定が必要となります。また、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの充実強化が求められていることから計画の策定には第5期計画の評価や分析を的確に行い、関係するほかの計画との連携や整合性を図った上で適切な高齢者施策の方向性を示せる高度な専門知識や豊富な情報、経験、そして柔軟な創造性が必要となるため、遂行能力に優れたコンサルタント業者に計画策定の支援業務を委託することといたしました。委託業者の選定につきましては4月8日にあらかじめ複数の提案者を指名により選定し、当該指名者からの企画提案書により審査を行い決定する指名型プロポーザル方式により指名4社のうち、企画提案のあった2社の中から計画策定支援業務の委託業者を決定し、4月9日付けで契約を行いました。業務委託の内容としましては、日常生活圏域ニーズ調査票による実態調査業務、現状把握業務、会議の運営支援および議事録作成、サービス目標量推計、計画素案の作成や計画書の印刷製本などです。計画策定にあたっては新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会において、計画策定についてご審議いただくのですが策定作業を円滑に進めるために策定支援業務の委託業者のオブザーバーとしての本協議会の出席をご承諾いただきたいと思います。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。それではお諮りいたします。計画策定支援の業務委託契約を締結いたしております委託業者さんが今年度開催いたします会議にオブザーバーとして出席することにつきまして、皆様ご承認いただけますでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。異議なしというお声でございますので、そのよ</p>

委託業者	<p>うにさせていただきます。それでは委託業者さん、自己紹介をお願い申し上げます。</p> <p>《あいさつ》</p>
会長	<p>ありがとうございました。続きまして議事に入りますが、委員の出席状況についてご報告をさせていただきます。本日の会議は委員数15名に対し出席委員さん13名で推進協議会設置要綱第6条の会議の成立条件であります過半数以上の出席を満たしておりますことをご報告申し上げます。それでは、ただ今から議事に入りますが委員の皆様どうぞご忌憚のないご意見を活発にお出しくださいますようお願い申し上げます。議事の1であります、新居浜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について、事務局よりのご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【新居浜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について 資料説明】</b></p>
会長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から新居浜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定についていろいろご説明がございました。委員の皆様のお手元には市から前もって資料は送付して頂いておりますので、十分お目通しを願っていることと思います。それでは、事務局の説明に対しまして、ご質問ご意見がございましたらお聞きしたいと思います。どなたからでもご意見をお願い申し上げます。</p>
委員	<p>日常生活圏域ニーズ調査を実施するのに、対象者4,000名となっておりますが、どういう内訳ですか。</p>
事務局	<p>65歳以上で要支援1から要介護2までの方から無作為抽出した2,000人及び65歳以上で介護認定を受けていない方から無作為抽出した2,000人です。</p>
会長	<p>はい、それでは、先ほどのスケジュール第5回をする、最後の第5回は3月中旬と言ったけれども、おおよそ2月の下旬頃にとということでございます。このことも含めご意見はございませんでしょうか。それでは順次お考えいただくこととして、次に進ませていただきます。続きましてアンケート調査についてのご説明を事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【日常生活圏域ニーズ調査票について 資料説明】</b></p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。皆さん十分ご説明で分かっていただけたと思います。私もこのアンケートを全部何度も読んで最後まで丁寧に回答しました。元気だった人が突然外に行けなくなって隣近所の交際がなくて困っているとか、回覧板をもっていても手渡しでなくその辺に置いて終わるくらいの交際しかないとか。そういうときにどうしてほしいという意見を書く欄がない。あればいいと思います。何度も読み、自分で回答をして、どこが困るのか考えました。もし、健康だけど足が痛くなって外に出られなくなって閉じこもりになった時、一番困るのは外出して買い物をすることです。買い物をしてくれる人がいたらいいのにといい意見がたくさんありました。このアンケートには、そういったことの解答がなかったと思います。また、計画の中で新居浜らしさを出してほしいと思います。それと、保険料が高いというのは皆知っていますが、そうならないようにどうしたらいいかと皆で考えていかなければならないと思います。皆様もご意見があればお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>4, 000人に調査票を送ってどのくらいの回収率を見込んでいますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>3年前の調査では、回収率は83.1%でした。その中でも有効回答率が81.7%でした。高齢者の方ですので律儀に対応していただけるのではないかと思います。過去の実績から、今回も80%以上の回収率があると考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>80%はすごいです。</p>
<p>委員</p>	<p>統計的にも、何%くらい回収率があれば傾向がわかるという最低ラインがあるのではないですか。</p>
<p>委託業者</p>	<p>そうですね。統計的には回収率というよりは、市全体でみたときには有効回答で370件ぐらいあれば市全体の統計としては一応使えるということになります。新居浜市様の場合は4つの日常生活圏域に分かれておりますので、圏域別の傾向を見るときには、その各圏域ごとで370件ぐらいの最低の件数が必要になってきます。今回の配布の件数と予想される回収率で十分統計学的にも成り立つアンケートにはなるというふうに考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>回収率が多いということは、いかに市民がこの件に関心を持っているかということです。私たちがいろいろなアンケートをとりますが、83.1%は本当に高い回収率です。</p>

<p>委員</p>	<p>日常生活についてのところの質問ですけど、そのところに買い物とか食事の面とかは出ているんですが、新居浜市の訪問介護のアンケート調査を取ったときにですね、ヘルパーが訪問することでは結構掃除がメインで多いんです。掃除がやっぱり一番多いんです。ですから13ページの現在、もしくは今後利用したいと感じるサービス・取り組みのところを調理や掃除の支援となっていますが、そうなったらやっぱり掃除だけの支援を受けたいという方でも、そちらに丸をしてしまいますよね。調理は自分でするんですが掃除はヘルパーでお願いしますという方が結構いらっしゃるんです。特に要支援の方はそうなんです。ですから、その辺りをちょっと考えていただきたいと思うんですが。</p>
<p>会長</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございました。事務局お答えください。</p>
<p>事務局</p>	<p>確か訪問介護の連絡協議会のほうでされたアンケートですよ。</p>
<p>委員</p>	<p>アンケートは、もうやっぱり掃除が一番なんです。調理は結構少ないですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>ですから、その掃除の項目を別出しということですか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい、別出しでしていただいたほうが、その要支援の方がやっぱり調理よりも掃除のほうに支援を求めているということが捉えられと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>基本的にはこの調査は、そういうニーズを把握することが目的の調査ですので、例えばそういう項目を分けたほうがよりニーズがはっきりすることであれば分けさせていただきます。実績がおありだということですので分ける方向で考えさせていただこうと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。いろいろなご意見についてご検討願えるそうですので、皆さんどんどんご意見をお願いいたします。その他ございませんでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>新居浜市は4圏域に分けるということですが、一応、過疎の別子山とか離島の大島とか市内でも高齢化率の差があります。そういう住所の関係が全然書かれていませんが、選ぶほうでそういうところを注視していくのですか。</p>

会長	住所に関する考慮についてお答えください。
事務局	基本的には、その先ほど言った4,000名の方、2,000名、2,000名に分かれますけれどもその中では無作為ということで考えております。そのように無作為抽出した場合、ある特定の地区とか住所に偏るということは逆にないと考えています。市内全域に分散した形でニーズ調査ができるものというふうに考えております。
委員	私は老人会の者なんですけれど、新居浜市は介護保険料が高いですね。それだけ新居浜は寝たきり老人とか介護の必要な老人にはすごくいいんですね。だから沢山介護保険料を集めないといけないでしょ。そういうことを考えたときに、なぜもう少し元気な老人をいっぱいつくろうという気持ちになれないのでしょうか。いつもそう思うんですが、しっかりこれは声を大にして言いたいです。新居浜市は元気な老人にはすごく冷たいです。
会長	事務局、お答えください。
事務局	確かにご指摘の通り、介護保険料は高いです。全国でも非常に高いということで、それがこの24年からの3年間の保険料ですけれども、それは使ったサービスの量の結果、それだけの介護サービスを皆様が使った結果、そういう結果になっております、それを言われているようにいわゆる元気な高齢者、全体の高齢者の方でも約8割近くの方は介護認定そのものを受けていない高齢者の方ですから、それはもう先ほど福祉部長のほうからもありましたように健康なお年寄り、健康な市民をどうやって沢山増やしていくのかというようにそのようなことをまたこれから新居浜市の重要な政策の1つとして取り組んでいくというふうには認識しておりますので、先ほど言われたように軽視しているわけではありません。
委員	軽視されているのかなと思われませんが。
事務局	そういう中で私も老人クラブの担当をしておりますので、そういういろんな取り組みの中で元気なお年寄りをどんどん増やしていくということも、これまでやってきましたが、引き続きやっていきたい。
委員	もちろん寝ている人はお気の毒だし介護してあげなきゃいけないのはよく分かるんですけど、もっと元気な老人を増やすことのほうを一生懸命考えてもらったほうが、子どもも幸せ、老人も幸せ、市も幸せ、国も幸せというこ

	<p>とになりますでしょ。いつも思いますが、市にはもっとうこういう方向について考えて力を入れてほしいです。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>地域包括支援センターなんですけれども、介護予防等につきましてですね、お元気な方に対しても介護予防の参加など呼びかけをさせてもらっています。あと今年の新規事業なんです、高齢者生きがい創出事業というのがあり、運動や体操や園芸などを用いて高齢者の生きがいづくりと介護予防をあわせた事業も行います。案内がありましたら市政だより等で参加を呼びかけますのでよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。包括支援センターと云って各家庭を訪問して健康づくりの支援をして頂いているのを、2～3年前から県も取り上げております。しっかりと新居浜は申し出て実践して頂いております。県のモデル事業として頑張っておられます。だから今後ともそういうのも含めて元気な人も寝たきりにならないようにしっかりやってもらいましょう。よろしく願いいたします。</p>
副会長	<p>先ほど介護保険料が以前から高いということで、市役所の方はたぶんどこの部分で高くなっているのかというのはよくお分かりだと思うんですけど、おそらく施設系では定員が決まっていますからそんなに飛び抜けて寝たきりの人が新居浜市は多いというわけではないと思うので、やっぱり在宅系のサービスが多いのだと思うんです。他市と比較してどの辺りが多いのかという辺りを詳しく説明していただくと保険料がなんで高いのかというのがよく分かるのではないかと思います。</p>
会長	<p>在宅サービスが多いのではないかとということについてお答えください。</p>
事務局	<p>この保険料が高いことの理由はたぶんいろいろあると思うんですけども、全国的に見てみると全国の平均の認定率と比べてもまず新居浜市の認定率は高い。65歳以上の高齢者のうちで要介護認定を受けている方の率が高い。これは実は愛媛県全体を見渡してみても愛媛県がやっぱり全国平均より高くはなっているんですけども、1つは認定率が高いということが1つ。ですから先ほど言った介護予防、元気なお年寄りを増やしていくというのは大事なことです。他には施設の整備のことを言われていましたけど、新居浜市はですね、第4期の計画のときに21年度からの3年間の計画のときにやはり特養の待機者が多い、新居浜市圏域で特養の待機者がかなり多いということで小規模の特養、地域密着型の特養ですけれども、それをかなり増やしま</p>

	<p>しょう、あるいは認知症の高齢者の方も増えてきているのでグループホームを増やしましょうということで4期の計画のときはかなりそういう特養とグループホームを増やしたというのがあります。これはまったく保険料に影響がないのかというと、やっぱりそれだけの施設サービスを増やしたということでやはりその分も保険料に跳ね返ってきます。もう1つよく言われているのが在宅サービスのうちでいわゆる通所介護、デイサービスの事業所がかなり沢山新居浜市にあって、結構利用者の方が利用されて、その給付費を分析するとかなり多いということもあります。だからそういったいろんな要素が絡み合って新居浜市は結果的に給付費が高くなって結果的に保険料が高くなっています。グループホームなど施設整備に関して新居浜市は、ちょっと先行投資したといえますか、そういうグループホームについては先に整備をして結果的に保険料に跳ね返ってきた部分はありますけれども、そういった部分も評価はされる部分もあるのではないかというふうに思います。結果的にはそういういろんな要素で保険料が高くなっていると思います。</p>
副会長	<p>デイサービスが多いから認定率が上がっているという可能性も当然あるわけですね。</p>
会長	<p>認定がよそに比べて甘いんでしょうか。</p>
事務局	<p>認定率につきましては先ほど言いましたように愛媛県のほうが平均で大体20%超えています。新居浜市が大体21%とちょっと高めにはなっていますけれども、それが愛媛県の中では20市町のうち確か7番目か8番目ぐらいですので、そんなに高い認定率ではないんですけども全国的にみるとやっぱり愛媛県は高い。そういう中で認定の適正化に新居浜市は取り組んでいますので、そういった面の効果はこの3年の間に、数字的にはきちんと出てきております。また実績が出た段階でもう一度、結果部分を説明させてもらったらと思います。</p>
委員	<p>介護保険料が高いのもどこかいいところがないとダメでしょ。そのどこかいいところを掴みたいですね。そういうことを聞かれたときに、こんなところがよそと違うでしょと答えられるから。そんなのをもっと知りたいですね。よろしくお願いします。</p>
会長	<p>その他ないでしょうか。</p>
委員	<p>アンケートに戻って、ちょっと細かいことなんですけれども何点か。回収率</p>

	<p>が80%以上あるということで驚いています。これだけの質問があると私たちも調査するんですけども80%はとても想像ができないくらいなので驚いています。細かいことなんですけれど、アンケートの中で運動の項目とかでも何点か重複するような項目があります。例えば15分ぐらい続けて歩いていますかとか、何かの項目の中にあるのかもわかりませんが5メートル以上歩きますかとかいうのがあって、そのあとでもまた50メートル以上歩きますかというふうな重複問題みたいなのが何点かあったりすると、また外出とかについても少し前の段階で外出のことを聞いて、また後ろでもちょっと外出することを聞くとかというような、重複するようなことがあるので、できれば重複してあんまり重なるようであればもう少しアンケートの精査をお願いできたらなと思っております。それと4ページに口腔・栄養についてということで新しく項目を追加したというお話だったんですけど、例えば9番と10番の違いがちょっとよくわかりません。1日の食事の回数は何回ですかということで朝昼晩1日3回食べますよというような問いに対して、10番はおそらく食事を抜くことがありますかというような1日1回も食べないとかそういう解釈かなと思うんですけど、ちょっと設問としてはわかりにくいかなというのが1点あります。それと、最後ですけど先ほど認知症のことのお話が出ておまして、今回の高齢者福祉計画の中でも最初ご説明いただいたように認知症施策の推進というのが出ていたんですけど、今お話をお伺いしましたら今までの計画の中で認知症に対するサービスを結構新居浜市は充実させてきたということですので、せっかくの機会なので認知症についてそういうふうなサービスがあること自体をこの65歳以上のアンケートを書く人たちがどれぐらい知っているのかなというのを、今までの政策がどれぐらい市民の人たちに周知されているかというのも、もしよろしければアンケートの中に入れていただいたらいいのではないかなというふうは何点かお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。これらに関してお答えください。</p>
<p>事務局</p>	<p>この14ページの調査票の内、後半の部分11ページ、問9以降についてはですね、実は新居浜市独自、他市のをちょっと参考にさせてもらいながら独自の設問ということで追加させてもらった部分ですので、この部分と例えば前の部分と重複するような部分がありましたら、ちょっとその辺りのところは見直しをさせていただいたらというふうに思います。それと4ページの食事の、問4の9、10のところ。たぶんこれは食事の回数が通常は1日3食というのが一般的なわけですけども、高齢者の方の中には1日2食しか食べないよと、それが当たり前になっているという方もおられると思うので、</p>

	<p>たぶんそれが9番目の設問で、例えば朝晩2食の方が例えば朝を抜くとかいうようなことがあるかどうかということで10番も設問があるかなと思うんですが、そういう食生活で1日何食食べるかというところをまず9番目のところで聞いて、要するに例えば1、2食というそれが習慣になっている方が抜く、それでもやっぱり抜くことがあるかどうかということをつぶしその10番目のところで調査をするということだと思っるので、その辺りのところはちょっと市では残すような方向では考えてはいきたいと思っします。</p>
会長	<p>読んだらすぐわかるような簡単な方式で、ご検討願っします。</p>
事務局	<p>8問目までは国の示した標準様式というのがありまして、別にこれは市独自に変えてもいいのですが、国の標準様式を使うメリットというのは、国で全国比較しやすいというメリットがあるので、できれば国の標準様式をそのまま使っしたいと思っんですが。</p>
委員	<p>注釈とかつけることは可能なんですか？</p>
事務局	<p>そうですね、はい。</p>
委員	<p>例えば食事を抜くことはありますかただけど、朝晩2食の人はそこで1食、朝を抜く場合が毎日あるんだったら1食とか。そういう2食の人は毎日1食抜いてるとかいう解釈にならないと。</p>
会長	<p>全国的な様式に従ってということですが、新居浜市ではここをこうとわかりやすく変えたらいいのではないでしようか。</p>
委員	<p>全国的なことは分かるんですけどね、ただどやっぱり新居浜市は新居浜市で一番わかりやすい回答をできるようにしたほうが回答しやすいんじゃないですか。確かに行政としたら、全国的なほうがメリットあるとかいう話があるんですけどね、ただどやはり新居浜市民の高齢者の方が本当に回答をしやすいようにしたほうがいいんじゃないですか。そしたら回収率も良くなるし。やはりもう少し簡単に本当に回答が得られるようにしたほうがいいんじゃないかと思っします。</p>
事務局	<p>その辺の表記の問題であるとか、その辺のところはまた考えましてわかりやすくするように努力します。</p>
会長	<p>全国版に合わせるのと同時に新居浜らしさを出して、できるだけわかりや</p>

	<p>すいようをお願いします。</p>
事務局	<p>分かりやすい表現を使って設問の意味合いが同じようで、文言を分かりやすい表現に変えていくということで、いろいろまた検討させてもらいたいと思います。</p>
会長	<p>期待しておりますので、よろしく願いいたします。</p>
副会長	<p>アンケートの回収率について関係あるんですけども、送るときは新居浜市の封筒に入れて送って、回収のあて先は市役所になりますか？委託業者になりますか？時々、調査票で本当は厚生労働省がしているんだけど、どこか委託しているところの業者名が書いてあるので、ああいうのを見ると非常に送り返す意欲が落ちてしまいますので。</p>
事務局	<p>基本的にはこの調査は新居浜市の名前でお送りして、新居浜市あてに、郵便局のほうに送られてくるようにして、そこで溜まった部分を実際には新居浜市がそれを取りに行くわけではないんですが、新居浜市あてに送っていただくようになります。</p>
副会長	<p>返信用の封筒のあて先は新居浜市の介護福祉課ですか。</p>
事務局	<p>新居浜市あてになります。</p>
副会長	<p>そのほうが回収率が高いと思いますので。</p>
会長	<p>ありがとうございます。貴重なご意見を沢山出していただいて。皆さん、もう他にございませんでしょうか。</p>
委員	<p>これを読んだんですけど、私でも答えるのに考えるところがあると思うんです。そしたら結構お年寄りがこれを見て自分で判断して書けるかといったらたぶん書けないと思う人が多いと思うんです。そしたら家族がいる人は家族が書くとしても、家族がいない1人暮らしの人はこれ誰か補助する人か何がいないと書けないんじゃないかと思うんですけどね。身長・体重なんかでも体重は体重計に乗ったら書けますけど、身長なんか自分で測りようがないし、そういう機械を用意している人はあると思うんですけどなかなかないと思いますけど。デイサービスを受けていたらそういう介護をする人が一緒にするとかそういう方向は考えてはいないのでしょうか。</p>

会長	事務局、お答えください。
事務局	<p>確かにすべての項目をおそらく間違いなくすべて高齢者の方がご自分でお答えできる可能性というのはひょっとしたら低くなるかもしれません。ご家族の方やお子さんがおられるとかいう場合であれば別ですけど、そういった場合も含めてのアンケート調査というような、そういった誤差もいろいろ考慮されてのそういったアンケート調査ということになると思いますので、必ずしも回答いただいた方の100%が間違いのない回答だというふうにはこちらのほうもそれは思っておりません。ただし先ほど言ったようにそれだけのサンプルがあればアンケート調査としては十分な結果として分析できるというふうに考えております。また電話での問い合わせというのもあると思いますので、その電話での問い合わせに対してもまたお答えするというようなことはしておりますので、そういったことで理解していただいたらと思います。</p>
委員	<p>書けるところだけ書いて、あと分からないところは放っておいていいのですか？</p>
事務局	<p>そうですね、そういった場合もありますし電話でお問い合わせいただいてもいいですし、結果例えば間違ったことを書いたケースもあるかもしれませんが、それも含めての結果を分析させていただくというふうに考えています。ちゃんと回答するという高齢者の方が多いので、分からないということで窓口まで持ってきてくださって窓口で書いてもらったりすることもあります。説明しながら書いてもらったこともあります。</p>
会長	<p>いろいろな方法でもって、できるだけ完全な答えが提出できるような方法を模索していただいたらと思っております。よろしくお願いたします。その他にございませんでしょうか。アンケートについて、今いろいろと貴重なご意見を沢山いただきましたが、日常生活圏域ニーズ調査については皆さんご了承願えますでしょうか。ありがとうございます。それでは、日常生活圏域ニーズ調査票については、委員の皆さんのご了承をいただきました。それでは次に、その他と議題となっておりますが事務局からご説明ください。その他、何かございますか。</p>
事務局	<p>今審議していただいたアンケートは、大体6月の頭ぐらいに発送をして6月中の回収を予定しております。いただいた意見を参考にしながらまた検討をしてお聞きしたいと思います。よろしくお願いたします。</p>

会長	はい、よろしくお願ひいたします。委員の皆様その他、何かご意見ございませんでしょうか。
副会長	予防給付の部分が、介護保険から初めて市のほうで担当するというのは国会で議決されたように思うのですが、どうですか。
事務局	今の通常国会、6月の下旬までの会期だったと思うのですが、その会期中におそらく議決されるだろうとは思いますが、おそらくこの案で決まってしまうだろうとは思いますが。
副会長	この計画過程のスケジュールに何か影響というのは出るのでしょうか、それとも出ないのでしょうか。
事務局	もちろん当然27年度からの3年間の計画、今審議されているのがそのちょうど27年度からの制度改正ですから一部29年度までにやりなさいというのがありますけれども、当然この計画の中にそれが反映されてきます。影響が出てくることもありますので、当然給付量であるとか結果的には保険料にも跳ね返ってくるということもあります。ですからその辺、国の動向も注視しながら進めていかないといけないというふうに思っております。
会長	よろしいでしょうか。その他、ご意見ございませんでしょうか。とにかく、笑顔輝く活力ある新居浜市は、一人ひとりが元気でいきいきと今日を生きていて良かったと思えるような毎日が送れたらいいかなと思います。今日の委員さんは特に皆さんを引っ張って行っていただいて、新居浜市をどうするか、委託業者の方も十分ご意見を聞いていただいたと思いますので、新居浜市らしさをしっかりと出せるような、市民にとって幸せな意見を引き出し施策を進めていただけたらと思っております。以上、副会長さんに閉会のことばを述べていただいて、終わりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
副会長	本日は大変お忙しいところをご参加いただきましてありがとうございます。また活発なご討議をいただきましてありがとうございます。今回は第6期の介護保険事業計画の第1回目となりますが、あと4回ございますので、今後ともご参加のほど、また活発な協議のほどよろしくお願ひいたします。本日はどうもありがとうございます。

会長	皆さん、ありがとうございました。
----	------------------